

事業計画書

政府の平成22年度見通しは、各種対策や平成22年度予算に盛り込まれた家計を支援する施策等により民間需要が底堅く推移することに加え、世界経済の緩やかな回復が続くと期待されることから、景気は緩やかに回復していくものと見込まれている。民間最終消費支出は前年度比1.0%程度増、民間企業設備投資は3.1%程度増、完全失業率は5.3%程度の高止まり、鋳工業生産は8.0%程度増、企業物価は0.9%程度下落、消費者物価は0.8%程度下落と見込まれている。

この結果、平成22年度の我が国経済における国内総生産の実質経済成長率は1.4%程度（名目成長率0.4%程度）、実質経済成長率に対する外需の寄与度は0.4%程度、国際収支は貿易収支黒字・経常収支黒字は共に増加（経常収支対名目GDP比3.3%程度）になるものとの見通しが示されている。

また、（社）日本自動車工業会の平成22年四輪自動車国内需要見通しはエコカー減税・補助金等による需要喚起が見込まれるため4,798千台（前年比104.1%）、二輪自動車国内需要見通しは需要の大半を占める原付第一種の需要回復が見込まれず、404千台（前年比93.5%）を見込んでいる。

当業界にあっては、自動車の需要がやや回復が見込まれるものの低調に推移するものと予想され、ダイカストの年間生産量は前年度と同様の水準で推移するものと見込まれる。

このような背景のなか、当協会の平成22年度事業としては、4ダイカスト工業協同組合との「事業統合」を更に発展させることを目指した具体的活動を継続し、平成18年11月に策定した「ダイカスト産業ビジョン」の「中期計画」（平成21年度～23年度）を推進しつつ、経済環境の変化に伴う見直しを行うとともに、隔年に実施している日本ダイカスト会議・展示会の企画・運営を拡充強化する。

一方、平成20年12月に施行された公益法人制度改革新法に基づく移行先法人（一般社団法人）の具体的検討を実施し、また、国際的な競争法執行強化を踏まえた事業者団体活動の対応策の検討に着手する。

更に、外部情報の会員への発信、会員相互間の交流促進、各委員会事業の実施、各種統計の整備、研究開発、亜鉛合金ダイカスト品質証明制度、技術・技能表彰などを継続して実施し、また、関係官庁・関係団体に対する協力などを継続して実施する。

1. 企画運営委員会
 - (1)平成22年度委員会事業報告・決算(見込)の検討
 - (2)平成23年度委員会事業計画・予算(案)の審議
 - (3)平成23年度協会事業計画・収支予算(案)の審議
 - 1-1 ダイカスト産業ビジョン推進部会
 - (1)ビジョン「中期計画」進捗状況の把握とビジョン全体の見直し
 - 1-2 会費改正・支部費検討部会
 - (1)賛助会員新会費規程の検討
 - (2)支部及び中小企業部会予算の公平かつ妥当な配分方法の検討

2. 経営委員会
 - (1)2010年度受注動向調査の審議
 - (2)経営アンケートの集計・配付
 - (3)経営講演会の企画・実施
 - 2-1 需要予測部会
 - (1)2010年度受注動向調査の集計結果の検討
 - (2)2011年度受注動向調査のアンケート内容の検討
 - 2-2 取引編部会
 - (1)「金型保管に関する改善状況」アンケート調査結果の検討
 - (2)「ダイカスト業取引ガイドライン」作成の検討
 - (3)「定期的プライスダウン要求の抑制」の検討

3. 中小企業委員会
 - (1)各支部中小企業部会事業活動のあり方についての検討
 - (2)ダイカスト産業の中小企業の諸問題について検討
 - (3)中小企業会員の課題について検討
 - (4)必要に応じたアンケート調査の実施

4. 環境・安全委員会
 - (1)エネルギー使用量調査アンケート調査の実施
 - (2)ダイカスト工場の労働災害統計調査及び報告
 - (3)DCNet-EMSの運営
 - (4)第3回環境保全セミナーの企画(東京・大阪)
 - (5)エコアクション21の推奨

5. 日本ダイカスト会議・展示運営委員会
 - (1)2010日本ダイカスト会議・展示会の企画・運営
 - (2)国際会議開催の検討
 - 5-1 ダイカスト会議部会
 - (1)2010ダイカスト会議の企画・運営
 - 5-2 ダイカスト展示部会
 - (1)2010ダイカスト展示会の企画・運営
 「出展者による製品・技術セミナー」(出展者の説明の場)(新規)]

6. 国際委員会
 - (1)海外からの視察団への対応
 - (2)GIFA(2011.6)他への視察団派遣の検討

7. 広報委員会
 - (1) 協会ホームページの運営・見直し
 - (2) 広報見学会の企画・実施
 - (3) 大学等に対する「ダイカストって何？」の贈呈
 - (4) ダイカストの日の制定の検討
 - (5) 会員企業の得意技術・技能を活用する仕組み作りの検討

8. 研究開発委員会
 - (1) 「セミソリッドダイカスト技術による多品種少量生産市場の開拓」に関する調査・研究
 - (2) ダイカスト技術交流会の企画・実施
 - (3) 異業種交流会の企画・実施
 - 8-1 YDEC運営部会
 - (1) Y D E Cの企画・実施

9. 技術委員会
 - (1) 「ダイカストの標準」の増刷
 - (2) 技術アドバイザー制度の運営
 - (3) 技術・技能研修会の企画・運営(5回)
 - 9-1 ダイカスト技能者ハンドブック編集部会
 - (1) 「ダイカスト技能者ハンドブック」全面改訂版の検討・作成
 - 9-2 技術・技能研修部会
 - (1) スキルアップ研修のカリキュラム作成

10. ダイカスト用アルミニウム合金委員会
 - (1) 「JIS合金の高品質化による用途拡大」に関する調査研究
 - (2) 「JIS合金の高品質化による用途拡大」報告書の作成
 - (3) 「アルミニウム合金ダイカストの実態強度と顕微鏡組織」増刷

11. ダイカスト用亜鉛合金委員会
 - (1) 環境対応型亜鉛合金ダイカストの調査研究

12. マグネシウム合金ダイカスト委員会
 - (1) マグネシウム合金ダイカストのホットチャンバー式とコールドチャンバー式の比較検証試験

13. 亜鉛合金ダイカスト品質証明制度運営委員会
 - (1) 品質証明制度の運営
 - (2) 10年表彰工場の審議

14. 小野田賞選考委員会
 - (1) 小野田賞対象論文の選考

15. 浦上賞選考委員会
 - (1) 浦上賞対象物件の選考

16. 菅野賞選考委員会
 - (1) 菅野賞対象技能者の選考

17. 公益法人制度改革検討委員会
 - (1) 一般社団法人への移行準備
 - (2) 調査研究作業部会の進捗状況確認
 - 17-1 調査研究作業部会
 - (1) 公益事業の確認と検討
 - (2) 公益目的支出計画(案)の検討
 - (3) 一般社団法人移行に伴う定款等改訂(案)の検討

18. 競争法コンプライアンス検討委員会
 - (1) 国際的な競争法執行強化を踏まえた事業者団体の運営ルールの策定・実施の検討
 - (2) 統計情報の収集・管理・提供に関するルールの策定・実施の検討

19. 協会事務局業務
 - (1) 統括、総務、技術、表彰関係委員会の運営
 - (2) 調査関係
 - ① 経営アンケート調査
 - ② ダイカスト受注動向調査
 - ③ 会員の生産・販売状況調査
 - ④ エネルギー使用量等調査
 - ⑤ ダイカスト作業の労働災害調査
 - ⑥ ISO9001、14001取得状況調査
 - ⑦ 海外進出先調査
 - ⑧ 経済産業省関係諸統計の収集
 - ⑨ ダイカストに関する内外統計の収集
 - ⑩ 内外の市場調査及び文献、資料の収集
 - ⑪ 技術関係の調査
 - (3) 講演会、講習会、見学会及び技術交流会の開催
 - (4) 亜鉛合金ダイカスト品質証明制度の施行及び分析の実施
 - (5) 会報他刊行物の発行
 - (6) 「協会だより」の発行
 - (7) 協会ホームページの保守及び管理
 - (8) 支部会員と協会役員との懇談会の開催
 - (9) 会員との情報交換
 - (10) 生命共済制度（全国中小企業共済財団）の実施
 - (11) 国内、国外からの問い合わせ、依頼に対する対応及び処置
 - (12) 関連団体との協議及び共同事業の実施
 - (13) 新政策施行に基づく対応のための調査研究
 - (14) 関連官庁に対する具申、答申

20. 支部活動
 - (1) 報告会並びに打合せ会の開催
 - (2) 支部懇談会、懇親会の開催
 - (3) 講演会、見学会の開催
 - (4) 講習会の開催、資格試験の実施
 - (5) 技術その他資料の配付
 - (6) 支部中小企業部会の運営

21. 平成22年度期首における会員数

期首入会	正会員	2社	賛助会員	1社
期首退会	正会員	1社	賛助会員	4社

平成22年度期首における会員数					
正会員	182社	賛助会員	137社	合計	319社